

14種類の会場限定メニューが登場！！ 小田急百貨店新宿店で「北海道物産展」4月27日から開催 ～“ちゃんちゃん焼きピザ”や“甘エビづくしスープカレー”など～

株式会社小田急百貨店では、新宿店の本館11階催物場で、4月27日（水）～5月10日（火）の2週間にわたり、一部店舗を入れ替えながら、約80社が出店する「北海道物産展」を開催します。以下にゴールデンウィークにあたる1週目のポイントを紹介します。



▲札幌市『スープカレーばぐばぐ』羽幌産甘海老のトマトカレー

1週目となる4月27日（水）～5月5日（木・祝）は、60社が出展し、人気の海産物やお弁当、定番のスイーツなどの商品を取り揃えます。小田急の北海道物産展は、毎回出展者と協力して作る会場限定のオリジナルメニューが人気となっていますが、今年は小田急百貨店が創業55周年を迎えることから、限定メニューを例年の物産展の約5倍となる14社と協力し商品を開発しました。限定メニューは、55種類以上の食材を使ったスープカレーや、東京ドームおよそ5.5個分という広大な敷地でのびのび育った十勝の「どろぶた」をたっぷり盛り付けたボリューム満点の弁当のほか、北海道名物鮭のちゃんちゃん焼きをトッピングした味噌味のピザなど、ゴールデンウィークに来店するファミリー層をターゲットに、気軽に北海道旅行気分を味わってもらえるよう、どの世代にも合うバリエーションに富んだ商品ラインアップで展開。これらがJR新宿駅真上という近場で堪能できます。

<小田急百貨店創業55周年企画品>

味と中身にこだわった今回限りの特別。ゴールデンウィークに家族で楽しめる商品の一例を以下に紹介します。

みんな大好きイトイン！

札幌市『スープカレーばぐばぐ』

羽幌産甘海老のトマトカレー 1,480円/1人前

各日限定100食

約10キロの甘エビをつかったダシをベースに、20種類以上のスパイス、北海道産野菜や甘エビなどのトッピング合わせて55種類以上の食材を使った濃厚スープカレーです。

札幌市『札幌ラーメン武蔵』焦がし味噌ラーメン

1, 190円/1杯 各日限定100杯

気温の上がる時期に合わせ、特別に赤味噌で仕立てたオリジナルスープはあっさりとした後味。トッピングの焦がし肉味噌の香ばしい風味が絶妙なアクセントを加えます。



お父さんも満足のパボリュームたっぷりの弁当や惣菜！

帯広市『ランチョ・エルパソ』極どろぶた三味

1, 480円/1折 各日限定55折

十勝の森の中にある、東京ドーム約5.5個分という広大な敷地の放牧で育った「どろぶた」をステーキ、ソーセージ、ローストポーク、角煮で存分に味わえます。



札幌市『市場めし 兆』北の豪快弁当

2, 484円/一折 各日限定55折

ぼたん海老、ズワイガニ、タラバガニなどの大ぶりの海の幸が夢の競演です。



お母さんには贅沢メニューでくつろぎの休日を！

釧路市『魚政』北海鯖棒寿司

1, 680円 各日限定30折

脂が乗って味もいい釧路産の鯖をつかったしめ鯖の棒寿司にウニやカニ、いくらなどをのせた欲張りな一品。



栗山町『くりやまコロッケ』

ふらの和牛コロッケ 300円/1個、

羽幌産甘海老クリームコロッケ 350円/1個

各種各日限定100個

富良野和牛、羽幌町甘エビを通常よりも増量し、より一層素材のうまみを引き出した贅沢なコロッケ。



お子さまが喜ぶメニューも特別バージョン！

幕別町『NEEDS』

NEEDS×鮭番屋 時鮭ちゃんちゃんピザ

972円/1枚（直径約19cm）各日限定55枚

鮭専門店『鮭番屋』とのコラボレーションによって誕生した、釧路産の時鮭を使った北海道名物ちゃんちゃん焼きをトッピングした味噌味のピザ。



札幌市『かぐらじゅ』かぐらじゅ×町村農場
ブルーベリークリームチーズパイ
420円/1個 各日限定50個

アップルパイで人気のかぐらじゅが江別市の町村農場のブルーベリーを使用した爽やかな味のクリームチーズパイです。



<開催概要>

名称：北海道物産展

期間：1週目4月27日(水)～5月5日(木・祝)

2週目5月6日(金)～10日(火) 10時～20時、5月5日(木・祝)と最終日は17時閉場

場所：小田急百貨店新宿店本館11階催物場

所在地：東京都新宿区西新宿1-1-3

アクセス：新宿駅西口すぐ

TEL：03-3342-1111(大代表)

URL：<http://www.odakyu-dept.co.jp/>

出店数：約80社(2週間の合計数。一部店舗を入れ替え、各週約60社が出展)

このニュースリリースに関するお問合せは、
(株)小田急百貨店企画部広報担当 [野田・丹野・吉永・田沼] までお願いいたします。
TEL：03-5325-2327、FAX：03-5325-3670
メール: akihiro-yoshinaga@odakyu-dept.co.jp